

2024 年 6 月 2 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における無症候性総胆管結石の治療成績

2. 研究責任者

海南病院 消化器内科 橋詰清孝

3. 研究の概要

無症候性総胆管結石は胆石症診療ガイドライン 2021 にて内視鏡的治療（内視鏡的逆行性胆管膵管造影：ERCP）が推奨されていますが、手技関連偶発症の発生率が高いとの報告もあります。実際に、症候性総胆管結石の治療を行う場合より偶発症が多い場合、検査前の説明として、その事について説明する必要性があり、また検査時に少しでも偶発症が生じないように留意する必要があります。

そこで今回当院における無症候性総胆管結石の患者さんについて検討することとしました。対象は2020年1月から2023年12月までに当院でERCPを行った無症候性総胆管結石の患者さんであり、患者背景、発見契機と診断方法、治療成績と偶発症について検討することとしました。

本研究は研究対象者への不利益及び危険性はなく、後方視的評価ではありますが、今後の無症候性総胆管結石治療に有意義なものになると期待されます。

4. 研究方法

① 対象となる患者さん

2020年1月から2023年12月までに当院でERCPを行った無症候性総胆管結石の方

② 使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）

カルテ情報：外来受診や入院時の採血結果、診断時の検査方法やその結果、CT画像検査所見、内視鏡検査所見、年齢、性別、臨床経過といったカルテ記事記載内容を使用します。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 消化器内科 橋詰清孝

電話：0567-65-2511（代表）